

## 中学 1 年 国語科 教材別テスト② 模範解答・解説

「ダイコンは大きな根?」（稲垣栄洋）／光村図書『国語 1』

### 【このテストの使い方】

本文は載せていません。教科書『国語 1』の「ダイコンは大きな根?」のページを開いたまま解答します。段落番号は、形式段落を上から順に①②③…と数えたものです。教科書を見ながら解くので、「本文のどこに何が書いてあるか」をたどる力と、「段落のつながり・筆者の主張」をとらえる力を確かめるテストになっています。

### 配点一覧

| 観点              | 大問 | 内容                          | 配点        |
|-----------------|----|-----------------------------|-----------|
| 知識・技能<br>50点    | 一  | 漢字の読み書き（20問）                | 1点×20＝20点 |
|                 | 二  | 文法（文節の数・単語の数）               | 2点×8＝16点  |
|                 | 三  | 漢字・語句の知識（同音異義・部首名・慣用句・四字熟語） | 2点×7＝14点  |
| 思考・判断・表現<br>50点 | 四  | 「ダイコンは大きな根?」の読解             | 50点       |
| 合計              |    |                             | 100点      |

### 【出題のねらい】

- ① 「文節」と「単語」の区切り方を区別して数えられるか。
- ② 問い（②段落）と答え（⑩段落・結論）の対応をとらえられるか。
- ③ ダイコンの「根」と「胚軸」という二つの器官の違いを、味・役割の両面から説明できるか。
- ④ 接続語と段落のはたらきから、文章全体の構成（序論・本論・結論）をつかめるか。
- ⑤ 「細胞を破壊すると辛みが強くなる」という知識を、調理という具体的な場面に当てはめて書けるか。



## 一 漢字の読み書き (1点×20=20点)

| 番号 | 解答      | 番号 | 解答 |
|----|---------|----|----|
| ①  | たくわ(える) | ⑪  | 簡単 |
| ②  | けいい     | ⑫  | 瞬間 |
| ③  | いせき     | ⑬  | 架空 |
| ④  | うるわ(しい) | ⑭  | 投影 |
| ⑤  | してき     | ⑮  | 束縛 |
| ⑥  | ろしゅつ    | ⑯  | 器官 |
| ⑦  | おんけい    | ⑰  | 吸収 |
| ⑧  | しんしゅく   | ⑱  | 比較 |
| ⑨  | さいばい    | ⑲  | 知恵 |
| ⑩  | はかい     | ⑳  | 豊富 |

小計 20点

### 【注意したい字】

①は送りがない「える」まで書けていないと×。④「麗しい」も「しい」が必要。⑯は「器官」「気管」と書く誤りが多い(ダイコンの話では「器官」=体の部分)。⑱「比較」の「較」は車へん。「校」と書かない。⑲「知恵」を「知慧」「智恵」と書いたものは、教科書表記に合わせて×とする。⑮「束縛」の「縛」は糸へん。

## 二 文法(文節の数・単語の数) (2点×8=16点)

| 番号  | 解答  | 区切り方(解説)                                                   |
|-----|-----|------------------------------------------------------------|
| (1) | 5文節 | 城山中学校から／本山駅まで／歩いて／十分ぐらい／かかる。                               |
| (2) | 6文節 | 私の／町には、／大きな／公園が／いくつも／ある。                                   |
| (3) | 5文節 | この／掃除機は／ほこりを／よく／吸い取ります。                                    |
| (4) | 7文節 | 私たちは、／校外学習で／東山動植物園に／行く／計画を／立てて／いる。 ※「立てて」と「いる」は補助の関係で別の文節。 |



## 二 文法（文節の数・単語の数）（2点×8＝16点）（つづき）

| 番号  | 解答   | 区切り方（解説）                         |
|-----|------|----------------------------------|
| (5) | 7 単語 | 東海地方／も／そろそろ／梅雨／に／入り／ます。          |
| (6) | 8 単語 | 昨夜／は／遅く／まで／勉強／を／し／た。             |
| (7) | 12単語 | 父／は／いす／に／座っ／て／新聞／を／じっくり／読ん／で／いる。 |
| (8) | 11単語 | 僕／は／風邪／を／ひい／て／夏祭り／に／行け／なかつ／た。    |

小計 16点

### 【文節と単語の見分け方】

文節…「ネ」を入れて切れるところで区切る。自立語1つ＋付属語で1文節。

単語…それ以上分けられない言葉。助詞（は・を・に・も・まで・て）・助動詞（ます・た・なかつ）・補助動詞（いる）は、それぞれ1単語として数える。

まちがいが多いのは、「座って」＝座っ／て（2単語）、「行けなかった」＝行け／なかつ／た（3単語）のように、活用する語＋助詞＋助動詞がつながった形。

## 三 漢字・語句の知識（2点×7＝14点）

| 番号  | 解答      | 解説                                              |
|-----|---------|-------------------------------------------------|
| (1) | 特徴      | どちらも「とくちょう」。「特長」＝すぐれている点／「特徴」＝目立つ点。意味のちがいも覚える。  |
| (2) | てへん     | 「抑」の部首は「扌」。手の動作を表す漢字につく。                        |
| (3) | まだれ     | 「庫」の部首は「广」。「店・庭・床」も同じ。まだれ「广」と、やまいだれ「疒」を混同しないこと。 |
| (4) | ウ       | 「辛酸をなめる」＝つらく苦しい思いや体験をすること。                      |
| (5) | エ       | 「抑制」＝おさえつけて、とどめること。「抑」は「おさえる」。                  |
| (6) | イ       | 「舌を巻く」＝非常に感心し、おどろくこと。「言葉が出ない」ほどおどろく、というイメージ。    |
| (7) | いこうどうおん | 「異口同音」＝多くの人が口をそろえて同じことを言うこと。「いこうどうおん」は×。        |

小計 14点 / 知識・技能 合計 50点



#### 四 「ダイコンは大きな根？」の読解 (50点)

| 番号                         | 解答                                           | 解説・採点のポイント                                                                                                                                                  |
|----------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1)<br>4点                  | つまり                                          | ②段落の「ダイコンの白い部分は、本当にすべて根なのだろうか」という問いに対し、「つまり、ダイコンの上の部分は胚軸で、下の部分が根なのである」という形でまとめられた一文を探す。初めの三字だけを書く。                                                          |
| (2)<br>4点                  | 双葉・根・胚軸<br>(順不同)                             | カイワレダイコンの観察から、「葉(双葉)」「胚軸」「根」の三つの器官を読み取る。三つそろって4点(完答)。一つでも欠けていれば0点。「茎」は×。                                                                                    |
| (3)<br>5点                  | (例) 胚軸で、水分が多くあまい。<br>(13字)                   | 「どの器官か(胚軸)」+「どんな味か(水分が多くあまい・あまみがある)」の二点そろって5点。一点のみなら3点。「根」と答えたものは0点。十五字を超えたら－1点。                                                                            |
| (4)<br>3点<br>×2<br>=6<br>点 | (例)<br>①水分を葉に送る役割。(10字)<br>②栄養分を根に送る役割。(11字) | 胚軸は、根が吸い上げた水分を葉へ、葉で作った栄養分を根へ運ぶ(送る)通り道。向きが逆でも、「水分」「栄養分」の二語をふくみ、「送る(運ぶ)役割。」の形になっていれば正答とする。字数(八～十三字)から外れたら－1点。                                                 |
| (5)<br>4点                  | ア                                            | 辛み成分は、根に運ばれてきた栄養分を、害をあたえるものから守るために蓄えられている。イ・エは本文にない内容、ウは「おいしくするため」ではないので×。                                                                                  |
| (6)<br>2点<br>×2<br>=4<br>点 | 例えば…オ<br>また…ウ                                | 「例えば」は具体例をあげて説明する＝説明・補足。「また」は前の内容に並べて付け加える＝並列・累加。                                                                                                           |
| (7)<br>4点                  | イ                                            | ⑦段落は、上(胚軸)と下(根)の辛みの強さを比べて、その違いを説明している段落。「まとめて結論へ導く」のは最後の段落なのでウは×。                                                                                           |
| (8)<br>6点                  | (例) ダイコンの下の部分を使って、力強く直線的に下ろす。(20字)           | 「下の部分(根の部分)を使う」(3点) + 「力強く／細胞を壊すように下ろす」(3点)の二点で採点。「ゆっくり」「円を描くように」は辛みを弱める方法なので、書いていたらその分は0点。十八～二十五字から外れたら－1点。                                                |
| (9)<br>5点                  | イ・ウ                                          | ア…辛み成分の量は部分によって異なるので×。イ…下の部分のほうが上の部分より辛み成分が約十倍多いので○。ウ…辛みとして働くには細胞が壊れる必要があるので○。エ…辛み成分は乾燥を防ぐものではなく、栄養分を守るためのものなので×。オ…根が太く育ちやすくなるとは述べていないので×。イ・ウの二つそろって5点(完答)。 |
| (10)<br>4点                 | 序論…1・2<br>本論…3～9<br>結論…10                    | ①②で話題と問いを示し(序論)、③～⑨で胚軸と根のちがい・辛みのしくみを説明し(本論)、⑩でまとめと主張を述べる(結論)。三つそろって4点(完答)。                                                                                  |



#### 四 「ダイコンは大きな根？」の読解（50点）（つづき）

| 番号         | 解答                                          | 解説・採点のポイント                                                                                        |
|------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (11)<br>4点 | (例) 身近な野菜も植物として観察すると、新しい魅力や発見があるということ。(34字) | 「観察」という語が入っていること（必須）＋「身近なもの・ふだん食べているもの」＋「新しい発見・おもしろさがある」の内容で4点。「観察」が抜けていれば最大2点。二十五～三十五字から外れたら－1点。 |

思考・判断・表現 合計 50点 / 総合 100点

##### 【この教材で落としやすいポイント（8つ）】

1. ダイコンの白い部分はすべて根ではない。上＝胚軸／下＝根。ここを逆に覚えている生徒が毎年いる。
2. 胚軸はあまい・根は辛い。味と器官の組み合わせをセットで覚える。
3. 胚軸の役割は「ためる」ではなく「送る・運ぶ」（水分を葉へ、栄養分を根へ）。
4. 辛み成分は、根に運ばれてきた栄養分を、害をあたえるものから守るために蓄えられている。「おいしくするため」は誤り。
5. 辛み成分は細胞が破壊されると生まれる。だから強くすりおろすほど辛くなる。
6. 「文節」と「単語」は数え方がちがう。助詞・助動詞は単語では1つずつ数える。
7. 抜き出し問題は指定された字数ちょうどでなければ×。数えてから書く。
8. 結論の段落は、ダイコンの話で終わらず「身近なものも観察すると発見がある」という一般化された主張になっている。

